

# かけはし

3

March

2016 vol.180

かけはしマネジメント対談

## 公益財団法人 滋賀県産業支援プラザ



企業・強みの研究

想伸建設株式会社

企業・強みの研究

有限会社清元楼

地域が変わる——地域活性化の現場

彦根【特定非営利活動法人五環生活】



## C O N T E N T S

- 02 **ビジネストーク**  
続ける「いきものがたり」活動
- 03 **かけはしマネジメント対談**  
**公益財団法人**  
**滋賀県産業支援プラザ**  
理事長 田口 宇一郎氏
- 07 **企業・強みの研究**  
**想伸建設株式会社**
- 09 **企業・強みの研究**  
**有限会社清元楼**
- 11 **地域が変わる—地域活性化の現場**  
**彦 根**  
特定非営利活動法人五環生活
- 14 **アジア&ワールド**  
**「Bike for Dad」**  
～自転車の普及促進とその現状～
- 16 **アナリストレポート 県内景気天気図**  
緩やかな回復基調の中で  
足踏みの動きがみられる
- 18 **ズームアップ 県内経済情報**  
暮らし向きに変化なし、世帯収入は2年ぶりに悪化  
(2015年冬季「物価と消費に関するアンケート」)
- 20 **主要経済指標**
- 21 **イチ押し! pick up**  
**東洋化学株式会社**  
ハイドロコロイドばんそうこう「モイストキュア」
- 21 **しがぎんとピックアップ**  
故・高橋宗治郎「お別れの会」に千百人が参列
- 22 **着眼大局**  
**「利便性消費」**  
専務取締役 奥 博
- 22 **県内データあれこれ**  
**2015年滋賀県の新設住宅着工戸数**



03



07



09



11



21



滋賀銀行は、環境省認定の「エコ・ファースト企業」として、「環境経営」に取り組んでいます。

「環境金融」で低炭素社会へ



当行は、気候変動キャンペーン「Fun to Share」に賛同しています。

本誌「かけはし」は、  
<http://www.keibun.co.jp/>でもご覧いただけます。  
※「かけはし」の名称は、(株)しがぎん経済文化センターが商標登録しています。  
本誌掲載の記事、写真、イラスト等の無断複写(コピー)・複製(転載)を禁じます。



## ビジネストーク

# 続ける「いきものがたり」活動

頭取 大道 良夫

去る1月23日、恒例の「ニゴロブナ・ワタカ放流式」と「ヨシ刈り」が草津市烏丸半島で行われ、当行役員約200名が参加しました。

2012年10月号の本欄でもご紹介しましたが、琵琶湖には60種を超える固有種が生息しています。代表的な魚で、琵琶湖の特産・ふなずしの材料ともなる「ニゴロブナ」、繁茂する水草を食べて水質浄化に役立ってくれる「ワタカ」の養殖・放流事業は年を重ね、今年で、それぞれ約30万匹、22万匹を放流したことになります。

ニゴロブナの漁獲量は、1988年は198トンでしたが97年に18トンにまで激減。しかし、最近では51トンにまで回復したとのうれしい情報もありました。

琵琶湖岸のヨシ原は魚や水鳥の絶好の産卵・生育場所、富栄養化の原因となる窒素やリンを吸収、水質も浄化します。そのヨシ原を守るため、99年から毎年、多数の役員が厳冬の湖岸に出て「ヨシ刈り」に取り組んでいます。刈り取ったヨシは紙資源として私たちの名刺作りに活用しています。ヨシの減少地域では「ヨシ苗植え」も行っています。

旧野洲川河川敷の「びわこ地球市民の森」では、毎年8月と10月の2回、「森づくりサポート活動（植樹林の下草刈り）」を続けています。2001年秋、役員が山でドングリの実を拾い集め、それぞれの家庭や職場で2年がかりで育てた苗木1万本を植樹したことから活動が始まりました。

琵琶湖の魚保護では、最大の脅威の外来魚「ブラックバス」や「ブルーギル」を対象に「外来魚駆除・釣りボランティア」も行い、女性や子どもたちに「釣り堀よりよく釣れる」と大人気のイベントで、釣り上げた外来魚は加工して肥料に。

一方、子どもたちの「いきもの」を大切にすることを育てようと県内小・中学校での「ビオトープ」づくりにも助成し、生物や自然と触れ合う場の提供に努めています。これまでに33校で「学校ビオトープ」づくりをお手伝いしました。

私たちは一連の活動を「いきものがたり活動」と呼び、活動内容にストーリー性を持たせているのが特徴です。例えば、ドングリの「拾って」「育てて」「植樹して」「下草を刈り」、やがて生長した落葉樹の「コナラ」や「クヌギ」の落ち葉に雨水がしみこんで浄化され、琵琶湖に注ぎ込んで次の命を育てる、などのストーリーが展開されます。

一方、私たちは、県内各地の取り組み、例えば「伊吹のススキ刈り」や「ビワマス遡上プロジェクト」「オオバナミズキンバイ除去大作戦」などにも積極的に参加させていただき、地域や企業の皆さんとの連携の輪が一段と広がっています。

自然界はさまざまに連鎖していますが、私たちは活動に「ストーリー性」を持たせるとともに地域の皆さんと手をつなぎながら、夢のある楽しい活動を目指して「いきものがたり活動」を続けてまいります。ご支援をお願いします。

公益財団法人  
滋賀県産業支援プラザ理事長  
田口 宇一郎氏

▶ interviewer

頭取 大道 良夫

## 「がんばる企業」への多面的な支援で 滋賀に元気と夢を増やしたい。

県内企業の99%以上を占める中小企業を手厚く、幅広い支援メニューでサポート。  
滋賀を元気で夢で満たそうと、さまざまな支援活動に取り組む滋賀県産業支援プラザ。「がんばる企業」という主役を支える名脇役に徹し続ける。



公益財団法人滋賀県産業支援プラザ 理事長  
田口 宇一郎 (たぐち・ういちろう) 氏

1942年生まれ。1962年滋賀県庁へ入庁。琵琶湖博物館副館長、琵琶湖環境部長などを歴任。07年12月から11年7月まで滋賀県副知事を務める。12年4月滋賀県産業支援プラザ理事長に就任。

### 県内の中小企業を対象に きめ細かな支援メニューでサポート

大道●「がんばる企業を応援します」をキャッチフレーズに、県内の中小企業への広範囲な支援サービスに取り組んでおられる滋賀県産業支援プラザさん。人材交流等を通じて、当行とも深いご縁があります。

田口■県内産業のさらなる振興を図るため、中小企業振興関係の4団体が1999年に統合し、県内中小企業の中核的支援機関として発足しました。そ

れから17年、中小企業の経営基盤強化や販路開拓、新技術の開発や創業支援など、中小企業のさまざまなニーズにお応えできるように多様な支援事業を行ってきました。

大道●産業支援プラザさんの多様な企業支援サービスは、当行としても大変心強いです。県内全ての中小企業を対象にされているところが、滋賀県の外郭団体ならではの特色ですね。

田口■支援内容によっては一部経費をご負担いただく場合もありますが、原則として無料でご支援させていただきます。

ます。プラザだからこそと自負する特色の一つが、頭取が先ほどおっしゃった多様な支援メニューです。創業期から発展期、安定期に至るまで、企業の成長ステージに対応したきめ細かな支援メニューを整え、シームレスな支援を行っています。これを支えているのが、プラザがこれまで築いてきた県内外の企業や大学等との充実したネットワークです。私どもの職員は企業を支援するための専門的なスキルを

持っていますが、より高度な専門性が求められる場合には、経営や販路開拓をはじめ、技術開発、IT(情報技術)化や省エネ診断のスペシャリストを派遣する制度を設けています。

大道●国や自治体等の支援制度や補助金に関する情報を絶えず収集され、タイムリーに企業へ伝える情報発信機能も、産業支援プラザさんの大きな特長ですね。

田口■情報を発信するとともに、プラザが各種補助金等の受け皿となつて、優れた事業シーズを持つていながら、資金や経験不足のために孵化できない企業に活用していただいています。

### 地域資源活用の挑戦を促す 「しが新事業応援ファンド」

大道●これまで本誌でも、国等の支援メニューを使って新事業の孵化に成功された企業の事例をいくつかご紹介してきました。産業支援プラザさんでも地域資源を活用して新商品やサービスの開発を支援する「しが新事業応援ファンド助成金」を設けておられ、当行も地元金融機関とともに協力しています。

田口■2008年からスタートし、15年までの8年間で252件の事業を採択しました。そのうち60%以上の企業で、

開発した商品を販売にまでこぎつけることができました。長浜のアグリバイオプロジェクト「機能的野菜の栽培」や、「湖東麻織物の技術を家庭用床マットに活用する挑戦」「ふなずしを健康栄養食品にする試み」など、地域資源をうまく活用する取り組みが多かったこともうれしいことです。

大道●ものづくり企業ばかりでなく、酪農や水産業、製茶等の一次産業の採択が多いのも興味深いですね。産業支援プラザさんのコーディネート力がうまく発揮されたものと思っています。

田口■「農林水産業の6次産業化」は私どもの重要テーマの一つです。滋賀県も「コククールマザーレイク・セレクション」を設けるなど、地域資源のブランド発信に注力していますし、私どももできる限りの協力をしていくつもりです。一方、サービス業についても、観光資源を活用したビジネスの動き等も活気づいており、その助成にも力を入れています。

### 企業独自で解決できない課題に さまざまな支援活動で対応

大道●企業支援の内容を詳しくお伺いしましょう。中小企業の経営基盤強化については、専門家の派遣や販路開拓、商



「コラボしが21」2階のエントランスで、田口宇一郎理事長と大道頭取

## 経営理念

私たちは、  
顧客とのコミュニケーションを大切にし、  
そのニーズの的確な把握のもと、  
自らの資源と関係機関等との連携を最大限に活かし、  
質の高いサービスを迅速かつ着実に提供することにより、  
活力ある滋賀県産業の発展に貢献します。

### 法人概要

## 公益財団法人 滋賀県産業支援プラザ

- 設立/1999年
- 公益財団法人化/2011年
- 職員数/60名
- 事業内容/経営革新支援、販路開拓支援、国際・貿易ビジネス支援、起業・創業支援、産学官金連携支援、技術開発支援
- 所在地/大津市打出浜2-1(コラボしが21)
- URL/http://www.shigaplaza.or.jp/

### 沿革

- |         |                                                                       |
|---------|-----------------------------------------------------------------------|
| 1999年4月 | 財団法人滋賀県産業支援プラザ設立<br>中核的支援機関に認定(新事業創<br>出支援法に基づく)                      |
| 2000年5月 | 滋賀県中小企業支援センターに指定<br>(中小企業支援法に基づく)                                     |
| 2004年8月 | 「コラボしが21」会館に移転<br>「コラボしが21インキュベーション」<br>の設置                           |
| 2006年4月 | 「滋賀県立草津SOHOビジネスオ<br>フィス」の指定管理を県から受託<br>「滋賀県立テクノファクトリー」の指<br>定管理を県から受託 |
| 2011年4月 | 公益財団法人に移行                                                             |
| 2013年4月 | 認定支援機関として国から認定(中<br>小企業経営力強化支援法に基づく)                                  |
| 2014年6月 | 「滋賀県よろず支援拠点」を開設                                                       |



## 毎外展開支援に関する協定締結式



滋賀県、損害保険会社とともに「海外展開支援に関する協定」を締結



「しが医工連携ものづくりネットワーク」参画機関による展示

談会等のサポートなど、実に多面的な支援を実施されておられますね。

田口■中小企業に持続的な安定経営を図っていただくため、経営革新や人材育成、情報化推進などで、さまざまな悩みや困り事にお応えしています。また、国の「よろず支援拠点」事業を受託し、解決できないさまざまな課題にきめ細かに対応しております。こうした取り組みにより、プラザ全体で年間5千件を超える相談を受けています。

大道●産業支援プラザさんに相談される企業は、創業間もない企業から中堅企業に至るまで幅広いですね。販路開拓や取引先・提携先とのマッチングまで支援してもらえるのは実に心強いでしょう。

田口■取引先のおっせんや全国規模での見本市、展示会への出展もサポートしています。私どもでブースを借りて出展を呼びかける場合もあり、最近では、岐阜県と三重県の産業支援団体と共同で「ものづくり商談会」を開催しました。

大道●貿易相談窓口を設置され、ジェトロ(日本貿易振興機構)や海外拠点を持つ損害保険会社と連携し、海外進出のための情報提供を行うなど、海外事業をサポートする国際ビジネス支援も心強いですね。さらに、産業支援プラザさ

んといえば、やはり起業や創業を目指す方々への手厚い支援ですね。早くから全力を注いでこられました。

## 手厚い起業・創業支援から 数多くの「夢」が孵化する

田口■「開業資金を借りたい」「創業を準備するためにオフィスを借りたい」「起業に関するセミナーに参加したい」「大学と共同研究をしたい」といった、起業を目指す方々の多様なニーズをワンストップでサポートする豊富なメニューを用意しています。創業を目指す方には、県内各地で開催するビジネスカフェ「あきんどひろば」でのセミナーや交流会で情報収集やネットワークづくり。創業準備の段階では大津の「コラボしが21インキュベーション創業準備オフィス」に入居いただき、インキュベーション・マネージャーと一緒に、なって事業計画や事業戦略の策定を行います。創業後は、「コラボしが21インキュベーション創業オフィス」や草津、米原の「SOHOビジネスオフィス」に入居いただき、創業者として一本立ちできるよう支援を行っています。

大道●驚異的な電源装置の開発でトップクラスの技術力を持つ草津の研究開発型企業も、産業支援プラザさんの創

ぎ、健康・医療関連など今後の成長が期待できる分野へ進出されることも重要な選択肢だと思っています。優れた製品が作れても、品質の高いサービスを持つていても、まだまだブランド化や情報発信が得意でない企業も多いようです。「付加価値をどう創造して、どう発信していくか」、そのようなところまで私どもがサポートしていく時代になったと感じています。

大道●滋賀県には元気な中小企業が多いのですが、控えめな県民性のためか、確かにPRや自己主張は不得手ですね。県内企業の技術的な強みや商品の魅力をいかに発信していくかは、滋賀県経済の今後の大きな課題です。

田口■そこで取り組み始めたのが、滋賀と関わりがある映像や音楽、デザインなどのコンテンツリエーターの発掘です。

業支援によつて孵化し、大きく成長されました。他にも会社員から有料老人ホームのコンサルタントに転身された方など、多くの起業家の夢を、陰となり日なたとなつて支えてこられた取り組みが、滋賀をどれだけ元気にしたことでしょう。

田口■自分らしい生き方を追求したい。社会に役立ちたい。そのような思いで起業をお考えの方が多いと思います。プラザにご相談に来ていただければ、最初の一步が踏み出せるかもしれません。私どもの支援の中身をさらに情報発信して、プラザをもっと多くの方々に知っていただけるよう、努めなければと思っています。



草津SOHOビジネスオフィス

滋賀県に居住しながら京阪神で活躍しているリエーターは案外多いのです。そういった方々にご協力をいただき、滋賀でリエーターティブ産業やリエーターの育成を県と連携しながら取り組んでいきたいと考えています。

大道●県内企業の99%以上を占める中小企業にさらに活躍していただくためにも、産業支援プラザさんへ寄せる期待は高まっています。

田口■当プラザ単独でできることには限りがあります。企業・大学、行政、金融機関を橋渡しするコーディネーター機能をさらに高め、産学官金連携の相乗効果の中から、質の高い支援を提供できるよう努めてまいります。

大道●当行もできる限りのお力添えをさせていただきます。本日はありがとうございました。

# 標準化と無駄の徹底排除から生まれた 住宅用構造パネルが住まいづくりを変える。



## 住宅の標準仕様を策定し 高品質でローコストを実現

施主が描く「想い」をかなえるために、高品質でローコストな住まいを建てたい。想伸建設株式会社は1995年の創業時から、そんな企業を目指してきた。

多くの住宅建築現場で施工管理に携わった谷口伸太郎社長が独立して起業。建築会社から施工を請け負うためには、「実績」がなかったのも、どこよりもローコストで施工できる競争力を売り込むほかなかった」と創業当時を振り返る。

まず取り組んだのが「自社標準仕様」の策定。基礎工事から構造躯体、外装内装仕上げに至るまで、仕様や材料を標準化することで、無駄を徹底的に排除して、建築コストを低く抑える取り組みだ。「施主さまの想いに応えられるように高品質とローコストが両立できる住宅施

工の標準化を目指した。例えば、大黒柱には八寸材を用いて風格と強度を確保、荷重がかからない梁には五寸材を使うなど、きめ細かく工夫することで課題を克服することができた。洗面台やキッチン等の住設機器やサッシ、エクステリア部材、さらにはサイディングや床材まで、住宅を構成する大半を特定メーカーに統一することで仕入れコストを抑えた。

## 工事原価に合理的な管理手法 施主と末永い「お付き合い」も

大工などの建築職人へ支払う賃金を「日当」と考える業界の慣行にも、谷口社長は斬り込んだ。それぞれの工事内容を厳密に定義づけ、その対価という概念に転換したのだ。「何時間働いたからいくら」から「これだけの仕事をしたらいくら」へ切り替えることで、着工前に1棟ごとの工事原価を自社の「積算システム」で



住宅用構造パネルを製造する「リアルウッド建材」の土山工場

引事業や自社住宅の販売事業を手掛ける「グランデホーム」がその一つ。

もう一つのグループ企業、住宅用構造パネルを製造する「リアルウッド建材」の事業が興味深い。「木造軸組工法」の住宅壁面は建築職人が現場で断熱材などを組み込むなどして施工するが、職人の技量により作業にばらつきが出がちだ。同社の「パネル工法」は、この耐力壁の施工と断熱工事をパネルのはめ込み工程で同時に完了することができる。地震や台

合理的に算出できるようになり、コスト管理の精緻化に結びついた。

これらの業務改革は、自動車や家電製品の製造現場では一般的な手法だが、在来工法による住宅建築の現場で取り組む

事例は少なかった。慣例を破る大胆な手法を組み合わせて、相場とされている住宅価格よりも大幅に安価な坪33万円のローコスト住宅を実現した。想伸建設は業界の慣行に風穴を開けたともいえる。



和の空間を生かした施工事例

※サイディング／建物の外壁に使用する、耐水・耐候性に富む板。

風などの外圧に強く、安定した断熱性能を発揮する。各地の住宅会社や工務店からのオーダーに応じて製造、販売する、まさに「建材メーカー」なのだ。

2014年7月に稼働した5千坪の敷地を誇る土山工場。構内にはNCマシーン（数値制御式加工設備）が整然と並び、24時間稼働で月産百棟分ものパネルを製造することができる。施工物件ごとにサイズや細かな仕様が異なるパネル生産は、大半のメーカーは人海戦術で対応しているが、ここではわずか数人のマンパワーでこなす。どこよりも廉価で提供できる訳がここにある。

「これだけ大規模な木造パネル工法向けのパネル工場は西日本で唯一だろう。廉価なうえに大きな耐力を実現できる点でも高い評価をいただいている。施工現場で職人がカットし、釘を打つやり方に比べて、NCマシーンで精巧に加工されるリアルウッド製パネルは製品の安定性が高く、施工も容易だ」。

## 将来の建築職人不足を見据えて 持続可能な住宅づくりを探る

品質の安定性と細やかな対応力が好評を博し、パネルの受注量は伸びる一方だが、谷口社長はさらに「先」を見据えた戦略を温めている。建築業界が直面するであろう将来の職人不足に備えるための「施工現場のマンパワーを最小化できる住宅づくりシステム」の構築だ。

「構造材等を工場であらかじめ加工する手法は製材業者が中心となって広まりつつあるが、想伸建設が蓄えたローコスト施工の経験とリアルウッドの設備力を融合させれば、より理想的な生産体制が実現できるだろう。徹底的に標準化された施工ノウハウと先進パネル工法を各地の工務店に提供できれば、住宅の建築手法が大きく変わるに違いない」。

持続可能な住まいづくりの姿を求めて、谷口社長はさらなる一歩を踏み出し始めた。



施工事例の外観

## Profile

### 想伸建設株式会社

- 本社/天津市衣川1-33-40
- 設立/1995年
- 資本金/3,000万円
- 従業員数/32名
- 事業内容/一般建設業
- グループ会社/
  - リアルウッド建材株式会社
  - グランデホーム株式会社

<http://www.soushinkensetsu.co.jp/>



代表取締役

谷口 伸太郎氏

## Voice

「全ての人に想いの家を造るため、私は努力する」を企業哲学とし、取り組むのは品質・価格のベストパフォーマンス。安心・快適なローコスト住宅の提供に努めていきます。

## 地元産食材にこだわり、京懐石に新境地を開く。 究める心意気が滋賀の料理界に変革をもたらし。



### 有限会社清元楼



近江牛を取り入れた懐石料理

#### 近江牛と琵琶湖の魚に地場野菜 「滋賀の恵み」が競う懐石膳

滋賀の食材にこだわり、京都の名店で磨いた美意識と卓越した包丁さばきで、華やかな京懐石に仕上げる。技に富み、創作意欲あふれる料理人として名を知られる清本健次社長が「皿ごと」「碗ごと」に魂を注ぐ京懐石・京割烹「清元」の懐石料理。

早春のこの季節なら、琵琶湖の恵みは子持ちモロコやコアノ瀬田シジミ。水揚げされたばかりの湖の幸を堅田の漁業協同組合から直接仕入れ、炭火で焼き、酢味噌であえる。近江八幡のかぶら、草津のねぎ、伊吹大根といった地場野菜も清元のこだわりで共感する契約農家が手塩にかけたものを中心だ。

京懐石に初めて近江牛を取り入れたことでも知られる。近江八幡の提携牧場か

ら供給される上質な近江牛を用いて、春なら「近江牛と筍の木の芽あえ」に仕上げ、夏はイタリアン風にアレンジした冷しゃぶにする。秋は飛騨の朴葉味噌で焼き、冬はみぞれ鍋で供する。赤身が多い肉は味噌漬けや冷しゃぶに、脂のつた肉はにぎり寿司にするなど、近江牛の魅力を最大限に引き出す創意と工夫が身上だ。

#### 「料理の質」を追求し

#### 料理旅館から料理専門へ方向転換

花鳥風月を愛でる日本人ならではの料理といえる京懐石を滋賀へ本格的に持ち込んだ清本社長。雄琴温泉郷で長く経営してきた料理旅館「清元楼」の五代目として生まれ、厨房を担う力を磨くため、*「京料理の革命児」と呼ばれた偉大な師匠の営む名店「まる多」で5年間修業。清元楼に戻ってからはその腕で料理の質を劇的に高めた。*



内装も落ち着いた和風モダンなイメージに仕上がっている

だが、「やがて旅館で提供する料理には限界を感じるようになった」と清本社長は振り返る。「繊細な味付けや盛り付けで心を伝えるのが日本料理だが、お客さまの顔が見えない。一方、滋賀に洗練された日本料理の店が少ないことも気になっていたので、滋賀の料理界のレベルアップをお手伝いするためにも、料理専門で勝負したくなった」。

民の心をつかむことに成功、清元の評判は広がっていった。当然、「本物が持つ説得力」が料理にあつたからこそだろう。

料理専門への転換から10年。清元の「滋賀の食材による京懐石」は高い評価と揺るぎないポジションを獲得。清本社長も料理人として、包丁道を伝承する清和四條流35代家元を襲名し、滋賀県日本調理技能士会会長となり後進育成に東奔西走する。昨年は航空会社からのオフアードで、国内線ファーストクラスの機内食をプロデュースするなど、活躍の場はさらに広まっている。

清元に刺激される料理人が滋賀各地に増え、それが新たなムーブメントにつながっている。清本社長を中心に多数の料理人や食材の生産者たちが連携して、「近江懐石」のブランド化に挑むプロジェクトはその一例だろう。使う食材を統一したうえで、趣向や味付けは各店が競い合う方針で、今夏には滋賀各地でさまざまな「近江懐石」がデビューするという。

#### 世界へ滋賀の食材を紹介 壮大なチャレンジが始まる

このプロジェクトのメンバーたちが挑むもう一つの夢が、滋賀の食材を世界市場へ紹介することだ。背景には「滋賀の名を知ってもらいインバウンド（訪日外国人旅行者）振興につなげたい」との思いがあり、まず、EU圏への進出を狙って、昨年のミラノ万博関連イベントで「近江の匠 禅弁当」を披露した。

「EUで成功すればアジアや北米進出の足がかりとなる。そう考えてミラノ万博に出品した。だが、肉や魚の加工品、鰹節さえ持ち込み禁止の厳しい規制があった。やむなく精進弁当にしたのだが、意外にも漬物寿司が好評で手応えは十分だった」とプロデュースを受け持った清本社長。国の「ふるさと名物応援事業」補助金と、新技術の開発や新分野への進出をサポートする「ニュービジネスサポート資金」の融資も活用し、新たなジャパンブランド



漬物寿司が好評だった。昨年のミラノ万博の様子

を育てようとのデモンストレーションは複数国のバイヤーの目にとまった。次の一手として清本社長は最新の冷凍技術を生かした弁当の輸出事業を構想する。「早速、北米への販路が開けそうだ。検査の煩雑さなど、壁も少なくないが、清元がしつらえた滋賀の食材を使った弁当が国境を越えて食される日は遠くないだろう」。こうした努力が滋賀の認知度アップにつながり、日本料理に興味を持つ若者が増えることで料理界全体もレベルアップするに違いない。明日の滋賀へ、清本社長の確信は揺るがない。



大津市坂本の日吉大社に清和四條流「庖丁式」を奉納。鯉や鯛などに一切手を触れることなく、箸と包丁だけを使ってさばく伝統の儀式

#### Profile

##### 有限会社清元楼

- 本社/大津市雄琴6-1-35
- 設立/1983年
- 資本金/1,200万円
- 従業員数/9名
- 事業内容/割烹経営

<http://kiyomoto.to/>



代表取締役

清本 健次氏

#### Voice

心を料理で伝えるのが私たちの仕事。味付けと盛り付けで心が伝わるよう、常に気を抜きません。今後も滋賀の食材を生かし、「ここにしかない料理」を供し続けるとともに、滋賀の料理界の発展をお手伝いいたします。



彦根

特定非営利活動法人  
五環生活

## 環境に優しく、健康的な自転車が地域を変える サイクル・ツーリズムの定着で彦根地域の観光を活性化

世界最初の自転車は、享保17（1732）年、彦根藩士、平石久平次時光が発明した「陸舟奔車」であるという説がある。陸舟奔車は2007年、「国宝・彦根城築城400年祭」に復元されたが、その前年、彦根市では自転車を取り入れたライフスタイルを提案・実践する特定非営利活動法人五環生活が設立された。世界最初の自転車相当の乗り物を生み出した彦根市から、滋賀県の自転車文化に大きな影響を与えている。

### エコで身体に良い自転車を 暮らし・まちづくり・観光に

自転車ブームといわれて久しい。地球環境に優しく、健康増進にも役立つ自転車を通勤や買い物だけでなく、スポーツ、レジャー、観光など、さまざまなシーンで楽しむ人が増えている。このブームをとらえて、自転車を地域活性化の起爆剤にしようとする動きが、滋賀県でも活発だ。なかでも、暮らし・まちづくり、観光振興に自転車を加えた取り組みを提言・実践し、県内の自転車文化をリードする存在となっているのが、彦根市のNPO法人五環生活だ。

五環生活は、「自転車文化の普及を通して環境にやさしいまちづくりに貢献すること」を目的として活動する「ひこね自転車生活をすすめる会」の関係者や、滋賀県立大学の教員・学生などを中心に、2006年に設立された。NPO設立の主な目的は、ペロタクシーの運行だった。

### 新しい車体を独自に開発 「ひこねリキシャ」で城下を巡る

ペロタクシーはドイツで開発された、後部座席に乘客を乗せて走ることができ、自転車タクシー。「目を引くフォルムの車体にラッピング広告を施すことができ、新しい事業の可能性が感じられた。

このクリーンな交通システムを、ぜひ滋賀県にも走らせたいと考えたと説明するのは、近藤紀章代表理事。

五環生活ではペロタクシー3台を導入し、「国宝・彦根城築城400年祭」の開催に併せて、07年3月から営業を開始した。翌年には地元の伝統工芸、彦根仏壇の技術を応用したオリジナル車体の「ひこねリキシャ」を新たに開発した。

現在は、ひこねリキシャに加え、彦根ゆかりの「井伊の赤備え」をイメージした「戦国リキシャ」を新たに製作し、これらオリジナ



休日になると「ビワイチ」を楽しむ自転車の隊列が増える

イチ」の愛称で親しまれ、自転車愛好家にとっては、今や一度は走りたいロングライドコースの一つになっている。

「この2、3年で、休日に自転車の隊列を組んで湖岸を走る人が、びつくりするほど増えた。ビワイチのコースは平坦で走りやすく、初心者でも楽しめる。湖、山、田園風景や史跡などコース沿いの見所が多いのも魅力。以前は県内の若い男性が多かったが、今は男女半々、中高年が増え、親子で走る人も多い。距離が長いので2泊3日ぐらいが良いが、一番多いのは、1泊2日」と、近藤代表理事は、ビワイチの現況を説明する。

五環生活では設立当初から、ビワイチに着目していた。自転車の楽しさ、滋賀県の魅力をアピールする格好の材料だから、瀬戸内の『しまなみ街道』のように盛り上げたいと思っていた。しかし、当時は県もビワイチ関連の情報をほとんど発信していなかった。完走には何時間かかるのか？といった基本的な疑問にも、公式に答えるホームページもない状態だった。そこで、まず受け入れ体制を整えるために「輪の国びわ湖推進協議会」の立ち上げを支援した。同協議会の中で、ホームページの開設やPR活動を開始し、琵琶湖一周を達成した人に認定書を発行するシステムも開発した」と振り返る。

### 米原にビワイチ拠点をつくる 彦根から自転車生活を発信

昨年9、11月の休日、JR米原駅にレンタサイクルの特設ステーションが設置された。これは、ビワイチのサービス拠点づくりを目指して、滋賀県と米原市と五環生活が中心に行った社会実験だった。「この実験の成果を踏まえ、今年には正式に米原にサイクルステーションを開設する。米原は県内唯一の新幹線停車駅であり、JR東海道本線、北陸本線が乗り入れる交通の要衝。外国人を含め遠方から来られた方にとって玄関口となる米原から、すぐに自転車に乗って、ビワイチや彦根、長浜などに行けるスタート拠点だ



カフェを併設したレンタサイクルショップと五環生活の事務所

必要と考えた」と魅力を高める次の一手を探る。

「彦根には江戸時代からの古い屋敷の残る芹橋という地区があるが、道が細く、自動車は入っていけない。例えば、このような場所には、自転車という移動手段が、まちの保存と暮らし方に対する提案になるだろう。彦根とその周辺をベースに、暮らしに自転車をプラスする試みを実践し、将来、海外からも参考とされるモデルを築きたい。彦根市の人口は約11万人。この規模の都市は、国内で魅力に乏しいとみなされがちだが、世界では面白い都市がいっぱいある。その一つに彦根が加わる過程に、私たちが関わっていけるならうれしい」と近藤代表理事は思いを描く。



平坦な道と風光明媚な景色が「ビワイチ」の人気の秘密

# 「Bike for Dad」 ～自転車の普及促進とその現状～

text by 滋賀銀行 バンコク駐在員事務所 ピヤヌット・チラワットピンヨー

12月5日のタイ国王誕生日の祝賀行事として、2015年12月11日バンコク都内でサイクリングイベント「Bike for Dad」が開催された。交通渋滞緩和のため、自転車利用を促進したいタイ政府の取り組みと課題についてレポートする。

## 60万人が参加した「Bike for Dad」

プミポン国王の長寿を願う国王誕生日の祝賀イベントとして、サイクリングイベント「Bike for Dad」が政府主催で2015年12月11日に開催された。当日は、バンコクだけでなく、タイ各地や海外70カ所でも催され、総勢60万人以上が参加した。

コースの全長は29km。皇太子やプラユット首相などの著名人を先頭に、参加者は午後3時頃王宮をスタート、バンコク都内を3時間ほどかけて走行した。沿道にも多くの人が集まり、「ソン・プラチャルーン」（国王様が長生きしますように）と声を掛けては、イベントを盛り上げていた。

近年タイでは大規模なサイクリングイベントが多数開かれている。その背景には自転車利用を促進し、交通渋滞緩和につな

げようとする政府の意向と、人々の健康志向の高まりによって富裕層の若者を中心に自転車が愛用されていることが挙げられる。

都内を走るBTS（高架鉄道）やMRT（地下鉄）では自転車の持ち込みが可能だ。イベント当日は環境に配慮した取り組みとして、BTSに自転車を持ち込んだ人は運賃が無料に、MRTでも開催日は運賃が半額となる措置が取られた。

8月にバンコク爆発テロ事件が発生、開催直前には過激派組織「イスラム国」関係者のタイ入国報道があったため、開催にあたっては、テロに対して厳戒な警備体制が敷かれた。開催当日はバンコク都内の主要道路が正午から午後9時にわたって閉鎖されたほか、皇太子ら著名人が通過する際には近くのスカイウォークやBTSなども一時閉鎖するなどの交通規制が行われ

た。これにより、交通渋滞緩和につながった。政府の思いとは裏腹に、各地で渋滞が発生。また開催日が1カ月前に急ぎよ祝日になるなど、経済活動にとっては厳しい一面もあった。

## 専用レーン整備で渋滞緩和と観光利用へ

タイ政府は改善が進まない交通渋滞を自転車の利用促進によって何とか緩和させようと躍起になっている。

インフラ整備のため、バンコクおよびチェンマイ等の地方都市に予算を割り当て、自転車専用レーン設置工事を進めている。現在バンコク都内には31カ所、232kmの自転車専用レーンが設置されており、今後さらに10カ所の追加設置を予定している。また、タイでは電線が束になって無造作に垂れ下がっていたり、ちぎれてぶら下



閉鎖された車道を埋めつくすかのように、自転車で走行する参加者たち。観覧者も多く、そのにぎわいは夜遅くまで続いた

がっていたりして通れない歩道が多く、これらの電線を地中化して取り除く歩道整備が進められている。

さらに、バンコクでは「PUN-PUN」という自動システムのレンタル自転車サービスが13年より開始された。バンコク都内のBTSやMRTの路線がない地域でレンタル自転車を利用してもらう仕組みだ。現在都内50カ所に363台のレンタル自転車が設置されている。

渋滞緩和の目的のほか、自転車を観光に役立てようとする動きもみられる。バンコク都内では観光名所である王宮付近に8kmの自転車専用レーンが設置され、観光客が自転車で観光できる仕組みを整えている。観光客にとっては自動車の渋滞によるストレスから解放されるほか、車での移動では見逃しがちな景観が楽しめると好評だ。観光先での自転車利用者も年々増加しており、13年26万人、14年32万人と増加。15年は40万人もの利用があった。

## 今後の課題

15年のタイでの自転車市場規模は50億バーツ（158億円\*14年比200%）、自転車の平均購入価格も14年の10,000バーツ（31,670円）から15年は15,000バーツ

（47,505円）に上昇し、購入者の高級志向が顕著になっている。だが、民間団体の調査によると自転車普及率は国全体でまだ6%と、政府が普及活動に力を入れているにもかかわらず国民に浸透しているとは言い難い状況だ。

自転車専用レーン以外の大半の道路では段差や損壊なども多く、老若男女が自転車を気軽に利用できる環境はまだ整っていない。自転車専用レーンをマナーの悪いバイクがわが物顔で通るなど、交通マナーが守られず利用者に危険が伴うこともある。自転車の利用を促してもそれに伴うインフラ整備や安全への意識付けが追い付いていない。そのため、自転車はあくまで「趣味」としての利用にとどまり、政府のもくろみである渋滞解消のツールとしてはまだ機能していない。自転車を交通手段として利用するには、今回のイベントのように道路を遮断するしかないのが現状で利用者拡大への課題は山積みだ。

今回のサイクリングイベントに注目が集まったことで、タイ国内の道路インフラの改善が促され、日常生活や観光での自転車利用増加が進み、渋滞緩和に貢献するとともに、人々の健康促進、環境志向の高まりに寄与することを期待したい。

## 広深港高速鉄道・福田駅開業

香港～深圳～広州を結ぶ「広深港高速鉄道」の地下駅・福田駅（深圳）が2015年12月に開業した。同駅は高速鉄道の駅として中国で初めて都市中心部に建設された地下駅で、地下3階建て構造、延べ床面積は14万7,000㎡と、地下にある駅としてはアジア最大規模を誇る。

今回、深圳北駅から香港との国境に近い福田駅まで「広深港高速鉄道」を延伸した結果、北京から深圳中心部まで高速鉄道での移動が可能となり、中国沿岸部各地から北京へのアクセスは格段に向上した。「広深港高速鉄道」は最終的に香港の西九龍駅まで延伸する。香港区間の工事の遅れから、完成予定は17年末から18年7～9月にずれ込むものの、開通への期待は大きい。福田駅と香港西九龍駅の所要時間は約15分、香港と中国大陸内陸部との移動時間は飛躍的に短縮される。

福田駅はビジネス街に位置し、近隣の企業の利便性は確かに向上した。一方で、香港から広州へ移動する手段は、「広九直通車」（香港・ホン・ハム駅～広州東駅の直通列車）や「広深和階号」（香港の羅湖駅経由、深圳～広州）などがあり、移動時間やイミグレーションの混雑などを考えると現状ではこれらの列車の方が便利だ。また、地元のタクシー運転手ですら福田駅の存在を知らないほど認知度が低いため、通路や待合スペースにも人はまばらで、まだまだ本格稼働とは言い難い。

香港～広東省のボーダレス化の象徴、18年の「広深港高速鉄道」全面開通時には、福田駅の“存在価値”が大きく高まっていることに期待する。

「しがぎんアジア月報」2月号より 香港支店 富田 達也



新しく開業した福田駅



富裕層を中心に人気のロードバイク



レンタル自転車サービス「PUN-PUN」



バンコク市内の歩道では電線が束になって垂れ下がっている



## 緩やかな回復基調の中で 足踏みの動きがみられる

### 県内景気の動向

**現状** 県内製造業の生産活動を鉱工業生産指数でみると、輸送機械や食料品は上昇したものの、鉄鋼や化学などが低下したため、原指数は3か月ぶりのプラスとなったが、季節調整済指数は微増にとどまった。この結果、季調済指数の3か月移動平均値は2か月ぶりに再び前月を下回り、一進一退の推移となっている。

需要面では、大型店の中のドラッグストアが8か月連続、ホームセンターも2か月連続のプラスとなり堅調に推移しており、公共工事の請負件数は2か月ぶりに前年を下回ったものの、金額は2か月連続のプラスとなった。一方、百貨店・スーパー販売額は飲食料品や家電機器が堅調に推移しているものの、衣料品をはじめ身の回り品などが大幅マイナスとなったため、全店ベースでは前月に続きマイナス、既存店ベースでも微増にとどまっている。乗用車の新車登録台数は前月に続き前年を下回り、軽乗用車も3か月連続の大幅マイナス、また、民間設備投資の指標である民間非居住用建築着工床面積は商業用が低水準ながらプラスとなったものの、鉱工業用が2か月連続、サービス業用も3か月連続の大幅マイナスとなったため、全体では4か月連続の大幅マイナスとなっている。さらに、新設住宅着工戸数は持家が3か月ぶり、貸家が4か月ぶりのそれぞれ大幅マイナス、分譲住宅も前月に続き大幅マイナスとなったため、全体では4か月ぶりかつ大幅のマイナスとなった。

このような中、雇用情勢をみると、新規求人数がすべての業種で前年を上回り7か月連続のプラスとなり、有効求人倍率は前月に比べやや上昇している。

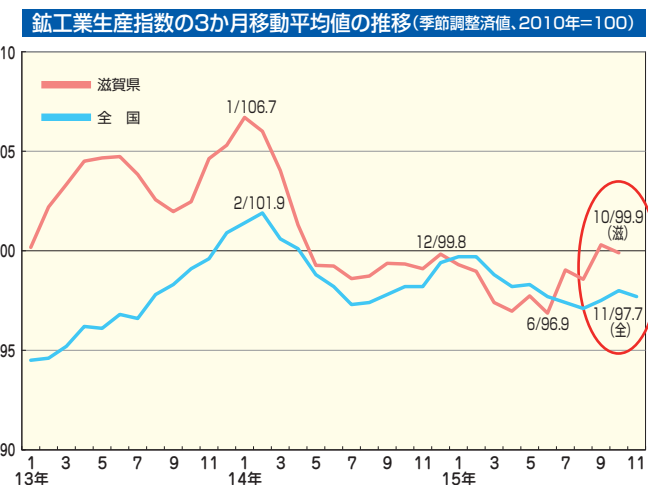
これらの状況をまとめると、製造業の生産活動は全体的に弱含みのなか、一進一退での推移となり、需要面では個人消費の一部で堅調な動きが続いているものの、民間設備投資や住宅投資などで一服感がみられる。したがって県内景気の現状は、一部で伸び悩みや一服感がみられ、緩やかな回復基調の中で足踏みの動きが出てきたと考えられる。

**今後の動向** 県内製造業の生産活動については、中国経済の減速と世界的な原油安の影響から、内・外需ともに弱含みの展開になるとみられる。また、需要面では、個人消費については原油安による消費マインドの改善といった面はあるものの、景気の不透明感、家計収入の伸び悩み、株安に伴う消費マインドの悪化といった懸念材料から、全体に力強さの乏しい動きになると考えられる。また、民間設備投資や新設住宅着工などの投資関連でも先行きの不透明感から全体に弱含みで推移するものと思われる。

したがって今後の県内景気は、緩やかな回復基調にはあるが、上向く材料に乏しいため足踏み状態が長引き、停滞感が強まるものと考えられる。

### 「鉱工業生産指数」(3か月移動平均値)は 2か月ぶりに再びマイナス

2015年11月の県内製造業の生産状況をみると、鉱工業生産指数(2010年=100)の「原指数」は98.0、前年同月比+3.7%で3か月ぶりのプラスとなったが、「季節調整済指数」は101.0、前月比+0.1%と微増にとどまった。この結果、季調済指数の3か月移動平均値(10月)は99.9、前月比-0.4%と、9月単月の季調済指数の大幅マイナスが影響し、2か月ぶりに再びマイナスとなった。業種別(中分類)に季調済指数の水準をみると、「電気機械」や「化学」「繊維」「食料品」「その他」などは高水準となったが、「鉄鋼」や「窯業・土石製品」「プラスチック製品」などの水準は低い。前月と比べると、「輸送機械」や「食料品」などはプラスとなったが、「鉄鋼」や「化学」などはマイナス。



### 「百貨店・スーパー販売額」(既存店ベース)は 微増にとどまる

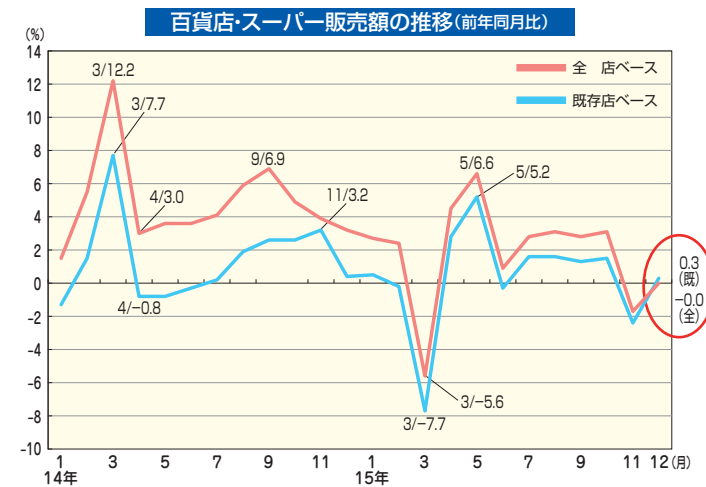
12月の「消費者物価指数(生鮮食品を除く総合/大津市/2010年=100)」は103.6で、前年同月比+0.9%、前月比-0.1%となり、前年比では32か月連続のプラスとなっているが、前月比では3か月ぶりのマイナスとなった。また、「可処分所得(大津市・勤労者世帯)」は3か月連続かつ大幅のマイナスとなり(前年同月比-10.5%)、「家計消費支出(同)」も4か月連続で前年を下回っている(同-9.3%)。

このような所得・消費環境のなか、12月の「百貨店・スーパー販売額(全店ベース=店舗調整前、対象店舗数は96店舗)」は25,371百万円、前年比-0.0%と、微減(計算上小数点第二位以下までみるとマイナス)ではあるが前月に続きマイナスとなった。品目別にみると、ウエイトの高い飲食料品(同+1.4%)は31か月連続で増加し、家電機器(同+3.3%)、家庭用品(同+1.2%)もプラスとなったものの、衣料品(同-7.7%)、身の回り品(同-9.6%)は大幅のマイナスとなった。また、「既存店ベース(=店舗調整後)」の売上高は飲食料品(同+1.7%)が再びプラスとなったことに加え、家電機器(同+13.4%)が大幅のプラスとなったものの、衣料品(同-6.9%)や身の回り品(同-9.2%)などが大幅のマイナスとなったため、全体では微増にとどまった(同+0.3%)。

「家電大型専門店・ドラッグストア・ホームセンター販売額(全店ベース=店舗調整前)」によると、11月の「家電大型専門店」(37

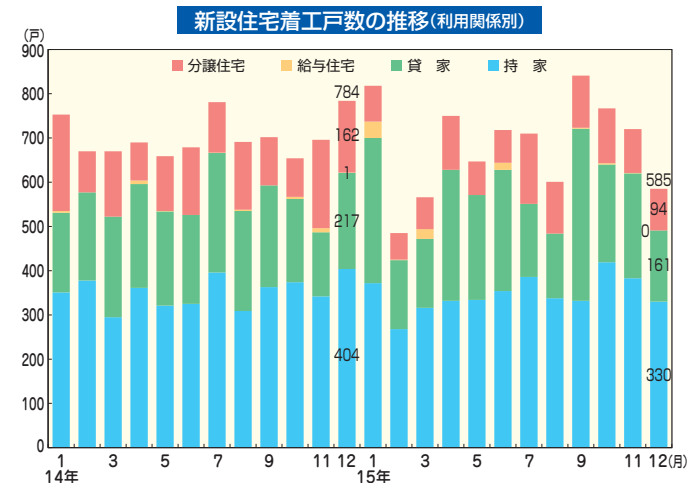
店舗)は3,072百万円、前年同月比-6.3%で3か月連続のマイナスと伸び悩んだものの、「ドラッグストア」(162店舗)は4,552百万円、同+6.8%で8か月連続、「ホームセンター」(63店舗)は3,356百万円、同+3.5%で2か月連続のそれぞれプラスとなっている。

12月の「乗用車新車登録台数(登録ナンバー別)」をみると、「普通乗用車(3ナンバー車)」は2か月ぶりのプラスとなったものの(1,370台、前年同月比+2.9%)、「小型乗用車(5ナンバー車)」が2か月連続かつ大幅のマイナスとなったため(1,088台、同-13.1%)、2車種合計では前月に続き前年を下回った(2,458台、同-4.8%)。また、「軽乗用車」は昨年4月からの増税の影響が長引き、3か月連続の大幅マイナスとなっている(1,565台、同-33.0%)。



### 新設住宅着工戸数は 4か月ぶりかつ大幅のマイナス

12月の「新設住宅着工戸数」は585戸、前年同月比-25.4%で、4か月ぶりかつ大幅のマイナスとなった。利用関係別でみると、「持家」は330戸、同-18.3%(大津市70戸など)で3か月ぶり、「貸家」は161戸、同-25.8%(栗東市48戸など)で4か月ぶりのそれぞれ大幅のマイナスとなった。さらに「分譲住宅」も94戸、同-42.0%(大津市25戸など)で前月に続き大幅のマイナスとなっている。分譲住宅の内訳をみると、「分譲マンション」は5か月連続で申請がなく(0戸、前年差-49戸)、「一戸建て」も前月に続き前年を下回っている(94戸、同-19戸)。なお、「給与住宅」の申請はなかった。



2015年冬季「物価と消費に関するアンケート」

# 暮らし向きに変化なし 世帯収入は2年ぶりに悪化

text by しがぎん経済文化センター 長山 真由美

2015年12月、滋賀銀行の店頭にご来店の女性を対象に「冬季・物価と消費に関するアンケート」を実施した。半期に1度、一般消費者の視点による暮らし向きや物価、消費行動を調査するもので、今回は特別項目として、2015年度、県内全ての自治体で発行された「プレミアム付商品券」の認知度、購入状況、利用状況についてもたずねた。

## 【調査概要】

- 調査名:「物価と消費に関するアンケート」
- 調査時期:2015年12月9日(水)～11日(金)
- 調査対象先:滋賀県内の滋賀銀行本店にご来店の女性(県内在住者のみ)
- 有効回答数:692人

## 暮らし向きDI… 伸び悩み。今後は再び悪化の見通し

現在(2015年12月)の「暮らし向きDI」(「良くなった」「やや良くなった」と回答した割合から「悪くなった」「やや悪くなった」と回答した割合を引いた値)は-11.9となり、前回(15年6月:-12.6)から+0.7ポイントと、わずかな上昇にとどまった。(図1)

半年後については、「やや悪くなる」との回答割合が大幅に増え、全体では現在から7.6ポイント低下の-19.5と、先行きの不透明感を反映して悪化に転じる見通しである。

## 世帯収入DI…2年ぶりに悪化

現在の「世帯収入DI」(「増えた」「やや増えた」と回答した割合から「減った」「やや減った」と回答した割合を引いた値)は-10.1

で、前回(15年6月:-2.9)から7.2ポイント低下し、2年(4期)ぶりに悪化に転じた。(図2)

半年後の「世帯収入DI」は-17.9で、現在(-10.1)から7.8ポイント低下し、さらに悪化する見通しである。

## 物価DI… 大きく低下するも、依然、高い水準が続く見通し

現在の「物価DI」(「かなり上がった」「やや上がった」と回答した割合から「かなり下がった」「やや下がった」と回答した割合を引いた値)は+74.3となった。前回(15年6月:+86.0)から-11.7ポイントと大きく低下したものの、依然として+70を超えており、物価上昇への意識は強い。

半年後の「物価DI」は+75.8で、現在(+74.3)とほぼ変わらず、高い水準が続く見通しである。

## 9割近くが 「プレミアム付商品券」を「知っている」

15年度、県内各自治体が発行した「プレミアム付商品券」(以下、商品券)について、「内容について知っている」と「名前は知っているが、内容は知らない」を合わせた「知っている」の合計は、86.8%となった。本アンケートの対象者である女性には広く認知されていたといえる。

年代別にみると、30代(90.2%)、40代(89.5%)、50代(87.2%)が全体平均を超え、特に「内容について知っている」との回答が他の世代に比べて高くなった。一般に消費支出額の高い世代はしっかりと情報収集していたようだ。

## 3分の1が「商品券を購入」 商品券で買ったものは「食料品」「日用品」

商品券について「知っている」と回答した人のうち、「商品券を購入した」割合は36.2%となった。年代別にみると、50代(42.3%)と30代(40.8%)で4割を超えた一方、29歳以下は21.3%にとどまった。(図3)

「商品券を購入した」と回答した人に、商品券で購入したものをたずねたところ(複数回答)、「食料品」(85.5%)が最も多く、次に多い「日用品」(48.6%)の2倍近くとなった。以下、「衣服(普段着、下着、肌着)」(22.4%)、「化粧品、医薬品」(20.6%)、「飲食(外食)」(20.1%)と続いた。

全体平均で10%以上となった上位7項目を年代別にみると(図4)、「食料品」の割合は各年代とも高く、特に60歳以上が9割を超えた。次に多い「日用品」では、29歳以下、30代、40代が全体平均を超えて高くなった。

「化粧品、医薬品」「飲食(外食)」においては29歳以下の割合が

他の年代に比べて高く、特に「飲食(外食)」では全体より24.9ポイントも高くなった。年代的に未婚者が多いと推察され、世帯(家族)のためよりも自分のための消費が中心になったものと考えられる。また、「家電製品」では40代と50代、「衣服(おしゃれ着、外出着)」では50代の購入割合が特に高かった。

「食料品」「日用品」は普段の生活に欠かせない必需品であり、いつも購入するこれらの商品を商品券で支払っても消費刺激効果は薄い。一方で、「飲食(外食)」「家電製品」「衣服(おしゃれ着、外出着)」は、いわば非日常的な商品・サービスである。この分野での商品券の使用は一定の消費刺激効果が期待できるであろう。

## 約4割が「普段の消費+α」として商品券を利用

「商品券を購入した」人を対象に、「商品券を使つての商品・サービスの購入では、普段の消費行動と違いはあったか」(複数回答)をたずねたところ、約6割が「特に変化はない」(59.3%)と回答。「商品券がなければ買わなかったものを購入した」(23.4%)、「同じものでも高価なものを購入したり、多く購入したりした」(22.0%)という使い方では、「プレミアム効果」により「普段+α」の消費につながったと思われる。

一方で、「商品券を購入しなかった」人にその理由をたずねたところ(複数回答)、「購入する時間的余裕がなかった」(40.2%)が最も多く、「特に理由はない」(25.6%)、「手続きが面倒だった」(19.1%)と続いた。「その他」(13.5%)では、「抽選に外れた」「完売していた(売り切れていた)」「購入方法がわからなかった」との意見が多くみられた。

調査結果の詳細は当社ホームページの「滋賀ビジネスレポート」に掲載予定。  
<http://www.keibun.co.jp/economy/business-report/>

図1 暮らし向きDIの推移

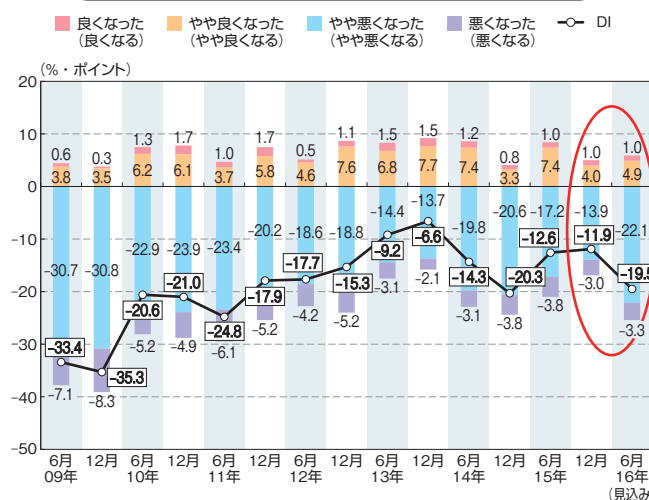


図2 世帯収入DIの推移

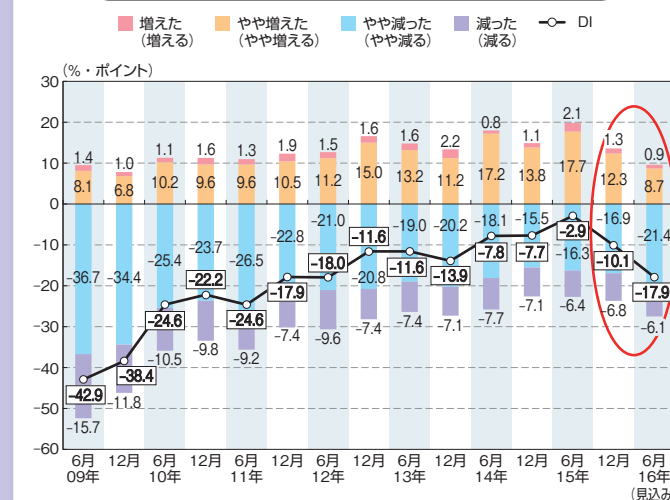


図3 「プレミアム付商品券」を購入したか

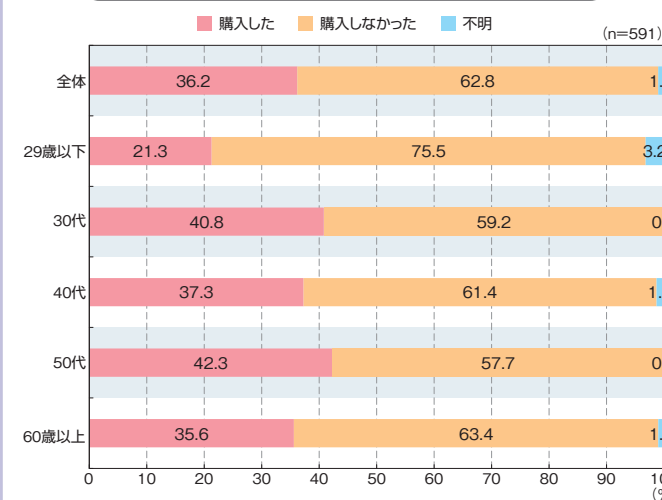
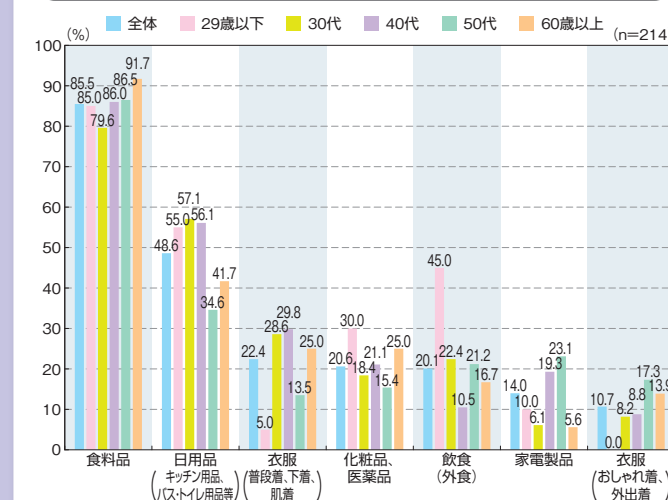


図4 「プレミアム付商品券」で買ったもの(全体の上位7位、年齢別)(複数回答)



| 項目<br>年 月 | 鉱工業指数(2010年=100) |      |       |       |       |      |       | 消費者物価指数<br>(大津市、2010年=100)<br>(生鮮食品を除く総合) |      |       | 大津市勤労者世帯(農林漁家世帯を含む) |       |          |       | 百貨店・スーパー<br>販売額 |       |
|-----------|------------------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------------------------------------------|------|-------|---------------------|-------|----------|-------|-----------------|-------|
|           | 生 産              |      |       | 出 荷   |       | 製品在庫 |       | 指数                                        | 前月比  | 前年比   | 可処分所得               |       | 家計消費支出   |       | 店舗調整前           | 店舗調整後 |
|           | 季調済指数            | 前月比  | 前年比   | 前月比   | 前年比   | 前月比  | 前年比   |                                           |      |       | 円                   | 前年比   | 円        | 前年比   | 前 年 比           | 前 年 比 |
| 2012年度(年) | ※101.1           | —    | ※▲1.6 | —     | ※1.5  | —    | ※▲4.0 | ※99.2                                     | —    | ※▲0.1 | ※347,541            | ※5.5  | ※264,306 | ※▲5.3 | ※▲1.1           | ※▲1.3 |
| 2013年度(年) | ※103.4           | —    | ※2.3  | —     | ※▲0.6 | —    | ※▲1.0 | ※99.5                                     | —    | ※0.3  | ※354,132            | ※1.9  | ※294,675 | ※11.5 | ※▲0.2           | ※▲1.7 |
| 2014年度(年) | ※100.6           | —    | ※▲2.7 | —     | ※▲1.5 | —    | ※9.8  | ※102.0                                    | —    | ※2.8  | ※433,981            | ※22.5 | ※323,740 | ※9.9  | ※4.8            | ※1.4  |
| 2014. 12  | 97.9             | ▲0.7 | ▲6.3  | 0.3   | ▲5.8  | ▲1.9 | 9.8   | 102.7                                     | ▲0.1 | 2.7   | 793,166             | 26.9  | 361,354  | 18.3  | 3.2             | 0.4   |
| 2015. 1   | 103.0            | 5.2  | ▲3.0  | 2.8   | ▲5.5  | 0.3  | 10.0  | 102.4                                     | ▲0.3 | 2.6   | 353,056             | 15.5  | 326,632  | 10.3  | 2.7             | 0.5   |
| 2         | 97.0             | ▲5.8 | ▲10.8 | ▲4.8  | ▲10.0 | ▲1.2 | 8.1   | 102.5                                     | 0.0  | 2.5   | 422,519             | 20.2  | 266,635  | ▲8.0  | 2.4             | ▲0.2  |
| 3         | 96.9             | ▲0.1 | ▲5.6  | 0.0   | ▲6.5  | 1.9  | 11.3  | 102.9                                     | 0.5  | 2.8   | 408,350             | 7.2   | 390,794  | 7.3   | ▲5.6            | ▲7.7  |
| 4         | 98.3             | 1.4  | ▲0.7  | 2.0   | 0.7   | ▲1.7 | 6.0   | 103.2                                     | 0.3  | 1.1   | 422,910             | 8.8   | 341,065  | 12.3  | 4.5             | 2.8   |
| 5         | 95.7             | ▲2.6 | ▲6.3  | ▲0.1  | ▲3.6  | ▲6.2 | ▲4.5  | 103.5                                     | 0.3  | 0.9   | 333,857             | 11.7  | 371,212  | 18.3  | 6.6             | 5.2   |
| 6         | 99.2             | 3.7  | 2.3   | ▲2.5  | ▲2.0  | 7.6  | 1.8   | 103.8                                     | 0.3  | 1.2   | 745,206             | 18.7  | 377,694  | 26.9  | 0.9             | ▲0.3  |
| 7         | 95.7             | ▲3.5 | ▲3.2  | ▲1.6  | ▲5.2  | ▲0.8 | ▲0.9  | 103.8                                     | 0.1  | 1.0   | 570,300             | 9.3   | 291,182  | ▲19.6 | 2.8             | 1.6   |
| 8         | 102.2            | 6.8  | 3.5   | 7.6   | 1.7   | ▲3.6 | ▲5.2  | 103.8                                     | 0.0  | 1.0   | 420,566             | 3.0   | 312,407  | 12.7  | 3.1             | 1.6   |
| 9         | 97.8             | ▲4.3 | ▲1.2  | ▲6.0  | ▲4.5  | ▲0.4 | ▲5.4  | 103.7                                     | ▲0.2 | 0.8   | 394,069             | 8.6   | 273,741  | ▲18.4 | 2.8             | 1.3   |
| 10        | 100.9            | 3.2  | ▲1.1  | 5.2   | ▲2.4  | 1.3  | ▲4.2  | 103.8                                     | 0.1  | 0.7   | 399,524             | ▲4.5  | 342,718  | ▲0.4  | 3.1             | 1.5   |
| 11        | P101.0           | P0.1 | P3.7  | P▲1.7 | P2.1  | P1.7 | P▲3.5 | 103.8                                     | 0.0  | 0.9   | 330,820             | ▲5.5  | 248,498  | ▲26.8 | ▲1.7            | ▲2.4  |
| 12        |                  |      |       |       |       |      |       | 103.6                                     | ▲0.1 | 0.9   | 709,932             | ▲10.5 | 327,905  | ▲9.3  | P▲0.0           | P0.3  |
| 資料出所      | 滋賀県統計課           |      |       |       |       |      |       | 滋賀県統計課                                    |      |       | 総務省                 |       |          |       | 経済産業省           |       |

| 項目<br>年 月 | 鉱工業指数 (2010年=100) |      |       |      |       |      |       | 消費者物価指数<br>(2010年=100)<br>(生鮮食品を除く総合) |      |       | 全国勤労者世帯 (農林漁家世帯を含む) |      |          |       | 百貨店・スーパー<br>販売額 |                |
|-----------|-------------------|------|-------|------|-------|------|-------|---------------------------------------|------|-------|---------------------|------|----------|-------|-----------------|----------------|
|           | 生 産               |      |       | 出 荷  |       | 製品在庫 |       | 指数                                    | 前月比  | 前年比   | 可処分所得               |      | 家計消費支出   |       | 店舗調整前<br>前 年 比  | 店舗調整後<br>前 年 比 |
|           | 季調済指数             | 前月比  | 前年比   | 前月比  | 前年比   | 前月比  | 前年比   |                                       |      |       | 円                   | 前年比  | 円        | 前年比   |                 |                |
| 2012年度(年) | ※97.8             | —    | ※0.6  | —    | ※1.2  | —    | ※5.2  | ※99.7                                 | —    | ※▲0.1 | ※425,005            | ※1.1 | ※313,874 | ※1.6  | ※▲0.0           | ※▲0.8          |
| 2013年度(年) | ※97.0             | —    | ※▲0.8 | —    | ※▲0.6 | —    | ※▲4.3 | ※100.1                                | —    | ※0.4  | ※426,132            | ※0.3 | ※319,170 | ※1.7  | ※0.6            | ※▲0.4          |
| 2014年度(年) | ※99.0             | —    | ※2.1  | —    | ※1.3  | —    | ※6.2  | ※102.7                                | —    | ※2.6  | ※430,141            | ※0.9 | ※318,755 | ※▲0.1 | ※1.7            | ※0.9           |
| 2014. 12  | 98.1              | 0.2  | ▲0.1  | ▲0.2 | ▲0.1  | ▲0.1 | 6.2   | 103.2                                 | ▲0.2 | 2.5   | 773,622             | 2.6  | 357,772  | ▲0.2  | 0.7             | 0.1            |
| 2015. 1   | 102.1             | 4.1  | ▲2.6  | 5.5  | ▲2.1  | ▲0.4 | 5.6   | 102.6                                 | ▲0.6 | 2.2   | 359,029             | 0.2  | 320,674  | ▲1.6  | 0.6             | ▲0.0           |
| 2         | 98.9              | ▲3.1 | ▲2.0  | ▲4.4 | ▲2.9  | 1.1  | 7.0   | 102.5                                 | ▲0.1 | 2.0   | 406,800             | 2.1  | 291,387  | ▲1.1  | 2.0             | 1.3            |
| 3         | 98.1              | ▲0.8 | ▲1.7  | ▲0.6 | ▲2.3  | 0.4  | 6.2   | 103.0                                 | 0.4  | 2.2   | 364,614             | 1.7  | 351,974  | ▲8.5  | ▲12.3           | ▲13.0          |
| 4         | 99.3              | 1.2  | 0.1   | 0.6  | 0.2   | 0.4  | 6.6   | 103.3                                 | 0.3  | 0.3   | 384,710             | 3.1  | 334,301  | 1.3   | 9.5             | 8.6            |
| 5         | 97.2              | ▲2.1 | ▲3.9  | ▲1.9 | ▲3.2  | ▲0.8 | 3.9   | 103.4                                 | 0.2  | 0.1   | 327,875             | 2.2  | 317,317  | 8.3   | 6.3             | 5.3            |
| 6         | 98.3              | 1.1  | 2.3   | 0.6  | 1.8   | 1.5  | 4.0   | 103.4                                 | 0.0  | 0.1   | 581,279             | 2.2  | 293,042  | ▲0.9  | 0.6             | ▲0.3           |
| 7         | 97.5              | ▲0.8 | 0.0   | ▲0.4 | ▲0.8  | ▲0.8 | 2.7   | 103.4                                 | 0.0  | 0.0   | 472,058             | 5.3  | 314,788  | 1.0   | 3.2             | 2.1            |
| 8         | 96.3              | ▲1.2 | ▲0.4  | ▲0.7 | 0.6   | 0.3  | 2.1   | 103.4                                 | 0.0  | ▲0.1  | 391,352             | 2.1  | 317,195  | 3.7   | 2.6             | 1.8            |
| 9         | 97.4              | 1.1  | ▲0.8  | 1.4  | ▲1.5  | ▲0.4 | 2.1   | 103.4                                 | 0.0  | ▲0.1  | 338,098             | ▲1.1 | 298,733  | ▲1.6  | 2.6             | 1.7            |
| 10        | 98.8              | 1.4  | ▲1.4  | 2.1  | ▲0.8  | ▲1.9 | 0.2   | 103.5                                 | 0.1  | ▲0.1  | 404,876             | 0.0  | 309,761  | ▲2.0  | 4.0             | 2.9            |
| 11        | 97.9              | ▲0.9 | 1.7   | ▲2.4 | 0.7   | 0.4  | ▲0.4  | 103.4                                 | 0.0  | 0.1   | 345,012             | ▲2.1 | 294,905  | ▲3.7  | ▲0.8            | ▲1.6           |
| 12        | 96.2              | ▲1.7 | ▲1.9  | ▲1.8 | ▲2.5  | 0.4  | 0.0   | 103.3                                 | ▲0.2 | 0.1   | 751,540             | ▲2.9 | 340,474  | ▲4.8  | P0.9            | P0.0           |
| 資料出所      | 経 済 産 業 省         |      |       |      |       |      |       | 総 務 省                                 |      |       |                     |      |          |       | 経済産業省           |                |

| 項目<br>年 月 | 乗用車新車登録台数<br>(軽を除く)<br>(登録ナンバー別) |       | 民間非居住用<br>建築物着工床面積<br>(3業用計)(注)③ |        | 新設住宅着工  |        |        |             |        | 公共工事請負金額 |       | 求人倍率<br>(含/パート、季節済) |       | 雇 用 保 険<br>受給者実人員 |       |
|-----------|----------------------------------|-------|----------------------------------|--------|---------|--------|--------|-------------|--------|----------|-------|---------------------|-------|-------------------|-------|
|           |                                  |       |                                  |        | 合 計     |        | 持家     | 貸家          | 分譲     |          |       | 新規                  | 有効    |                   |       |
|           | 台                                | 前年比   | ㎡                                | 前年比    | 戸       | 前年比    | 前年比    | 前年比         | 前年比    | 百万円      | 前年比   | 倍                   | 倍     | 人                 | 前年比   |
| 2012年度(年) | ※38,450                          | ※26.6 | ※544,001                         | ※11.8  | ※9,271  | ※6.2   | ※0.7   | ※7.5        | ※19.5  | 94,176   | ▲3.1  | 1.08                | 0.68  | 7,395             | 6.0   |
| 2013年度(年) | ※35,986                          | ※▲6.4 | ※570,921                         | ※4.9   | ※11,015 | ※18.8  | ※15.8  | ※20.6       | ※26.0  | 122,893  | 30.5  | 1.34                | 0.85  | 6,605             | ▲10.7 |
| 2014年度(年) | ※36,446                          | ※1.3  | ※499,029                         | ※▲12.6 | ※8,329  | ※▲23.5 | ※▲25.2 | ※▲12.2      | ※▲33.1 | 127,694  | 3.9   | 1.47                | 0.98  | 5,703             | ▲13.7 |
| 2014. 12  | 2,583                            | ▲8.5  | 26,099                           | ▲70.8  | 784     | ▲32.1  | ▲32.4  | ▲42.1       | ▲10.5  | 5,021    | ▲2.3  | 1.47                | 0.99  | 5,323             | ▲10.5 |
| 2015. 1   | 2,284                            | ▲29.3 | 60,492                           | 154.6  | 818     | 8.6    | 6.0    | 82.2        | ▲62.8  | 5,263    | ▲51.3 | 1.59                | 1.00  | 5,275             | ▲10.6 |
| 2         | 3,116                            | ▲18.3 | 9,690                            | ▲78.4  | 485     | ▲27.6  | ▲29.1  | ▲21.6       | ▲35.5  | 6,750    | ▲2.9  | 1.53                | 1.00  | 5,088             | ▲7.0  |
| 3         | 4,400                            | ▲21.7 | 33,978                           | ▲41.0  | 566     | ▲15.5  | 7.1    | ▲31.3       | ▲51.4  | 18,465   | 104.0 | 1.63                | 1.03  | 4,977             | ▲5.0  |
| 4         | 2,289                            | 14.3  | 45,365                           | 17.9   | 750     | 8.7    | ▲8.0   | 26.0        | 41.9   | 28,805   | 55.9  | 1.55                | 1.02  | 5,237             | ▲5.0  |
| 5         | 2,383                            | 10.1  | 18,473                           | ▲69.6  | 647     | ▲1.8   | 4.0    | 11.3        | ▲38.7  | 7,759    | ▲41.8 | 1.48                | 1.07  | 5,724             | ▲8.9  |
| 6         | 3,099                            | 8.9   | 48,092                           | ▲1.4   | 718     | 5.7    | 8.9    | 36.3        | ▲51.6  | 9,428    | 5.6   | 1.60                | 1.06  | 5,833             | ▲6.3  |
| 7         | 3,036                            | ▲3.2  | 67,011                           | 131.3  | 710     | ▲9.1   | ▲2.5   | ▲38.9       | 39.5   | 8,764    | ▲39.9 | 1.58                | 1.05  | 5,898             | ▲9.0  |
| 8         | 2,368                            | 0.7   | 39,719                           | 77.5   | 601     | ▲13.0  | 9.4    | ▲35.4       | ▲23.5  | 12,911   | 42.6  | 1.46                | 1.06  | 5,704             | ▲6.1  |
| 9         | 3,354                            | 0.9   | 18,293                           | ▲57.5  | 841     | 19.8   | ▲8.5   | 69.1        | 8.3    | 14,556   | 17.8  | 1.61                | 1.07  | 5,686             | ▲5.4  |
| 10        | 2,823                            | 2.4   | 43,999                           | ▲26.1  | 767     | 17.3   | 12.0   | 17.6        | 42.5   | 8,344    | ▲23.8 | 1.68                | 1.09  | 5,520             | ▲6.3  |
| 11        | 2,557                            | ▲2.4  | 35,227                           | ▲21.2  | 720     | 3.4    | 12.0   | 63.4        | ▲50.5  | 6,474    | 43.1  | 1.57                | 1.07  | 5,363             | 1.1   |
| 12        | 2,458                            | ▲4.8  | 19,003                           | ▲27.2  | 585     | ▲25.4  | ▲18.3  | ▲25.8       | ▲42.0  | 5,167    | 2.9   | 1.57                | 1.09  | 5,174             | ▲2.8  |
| 資料出所      | (一社)自販連                          |       | 国 土 交 通 省                        |        |         |        |        | 西日本建設業保証(株) |        |          |       |                     | 滋賀労働局 |                   |       |

| 項目<br>年 月 | 常用雇用指数<br>(全産業)<br>(2010年=100) |       | 所定外労働時間*<br>指数(製造業)<br>(2010年=100) |       | 常用労働者の*<br>賃金指数(名目)<br>(2010年=100) |       | 企業倒産        |         | 手形交換高 |         |        | 不渡手形発生高 |      |         | 銀行取引<br>停止処分 | 業況判断DI       |  |
|-----------|--------------------------------|-------|------------------------------------|-------|------------------------------------|-------|-------------|---------|-------|---------|--------|---------|------|---------|--------------|--------------|--|
|           | 指数                             | 前年比   | 指数                                 | 前年比   | 指数                                 | 前年比   | 件           | 百万円     | 千枚    | 億円      | 前年比    | 枚       | 百万円  | 前年比     | 件            |              |  |
| 2012年度(年) | ※100.6                         | ※▲0.7 | ※108.8                             | ※2.0  | ※99.4                              | ※▲1.4 | ※107        | ※55,530 | ※380  | ※5,149  | ※▲8.6  | ※306    | ※303 | ※▲56.2  | ※17          | －            |  |
| 2013年度(年) | ※101.1                         | ※0.5  | ※108.7                             | ※▲0.1 | ※101.7                             | ※2.3  | ※85         | ※11,778 | ※356  | ※4,746  | ※▲7.8  | ※306    | ※373 | ※23.3   | ※17          | －            |  |
| 2014年度(年) | ※98.8                          | ※▲2.3 | ※111.5                             | ※2.6  | ※103.5                             | ※1.8  | ※115        | ※17,616 | ※331  | ※4,197  | ※▲11.6 | ※153    | ※154 | ※▲58.7  | ※6           | －            |  |
| 2014. 12  | 97.9                           | ▲2.5  | 113.8                              | ▲0.1  | 190.1                              | 1.6   | 8           | 1,443   | 29    | 355     | ▲0.6   | 15      | 24   | 166.0   | 1            | (1-3月期) ▲12  |  |
| 2015. 1   | 98.4                           | ▲1.7  | 104.4                              | 0.2   | 90.2                               | 4.3   | 5           | 200     | 24    | 322     | ▲20.1  | 13      | 15   | ▲8.4    | 1            |              |  |
| 2         | 101.9                          | 2.5   | 110.6                              | ▲10.3 | 85.6                               | 3.0   | 5           | 495     | 25    | 321     | 0.7    | 8       | 8    | ▲45.1   | 2            |              |  |
| 3         | 101.2                          | 2.4   | 111.9                              | ▲7.7  | 87.2                               | ▲2.9  | 12          | 1,572   | 31    | 449     | 21.1   | 18      | 13   | ▲11.7   | 0            | (4-6月期) ▲14  |  |
| 4         | 102.3                          | 2.3   | 109.4                              | ▲5.4  | 87.8                               | 1.4   | 11          | 497     | 26    | 352     | ▲4.5   | 9       | 7    | ▲35.8   | 2            |              |  |
| 5         | 102.2                          | 2.1   | 101.3                              | ▲5.5  | 86.1                               | 0.1   | 8           | 469     | 21    | 253     | ▲13.8  | 11      | 9    | ▲71.7   | 2            |              |  |
| 6         | 102.2                          | 2.1   | 110.0                              | ▲2.5  | 150.0                              | ▲2.7  | 8           | 263     | 30    | 419     | ▲9.2   | 24      | 14   | 747.5   | 0            | (7-9月期) ▲9   |  |
| 7         | 102.5                          | 4.2   | 111.9                              | 5.0   | 128.2                              | 5.0   | 11          | 1,143   | 27    | 333     | ▲9.5   | 2       | 16   | 1,405.8 | 0            |              |  |
| 8         | 102.5                          | 4.5   | 103.1                              | 1.9   | 88.0                               | 3.3   | 8           | 278     | 25    | 310     | 8.8    | 0       | 0    | ▲100.0  | 0            |              |  |
| 9         | 101.4                          | 3.8   | 101.9                              | ▲6.4  | 85.0                               | 1.1   | 5           | 148     | 24    | 319     | ▲17.9  | 4       | 2    | ▲74.7   | 0            | (10-12月期) ▲4 |  |
| 10        | 102.2                          | 4.8   | 102.5                              | ▲8.6  | 86.5                               | 1.5   | 3           | 135     | 21    | 242     | ▲25.6  | 1       | 0.05 | ▲99.7   | 0            |              |  |
| 11        | 102.0                          | 4.3   | 108.1                              | ▲2.9  | 89.9                               | 0.3   | 2           | 56      | 28    | 370     | 41.7   | 5       | 2    | ▲80.9   | 0            |              |  |
| 12        |                                |       |                                    |       |                                    |       | 6           | 626     | 24    | 272     | ▲23.2  | 9       | 11   | ▲55.6   | 2            |              |  |
| 2016. 1   |                                |       |                                    |       |                                    |       | 9           | 397     | 23    | 283     | ▲12.0  | 3       | 2    | ▲84.3   | 1            |              |  |
| 資料出所      | 滋賀県統計課                         |       |                                    |       |                                    |       | (株)東京商工リサーチ |         |       | 大津手形交換所 |        |         |      |         |              | KEIBUN       |  |



## 傷あとが残りにくい ハイドロコロイドばんそうこう 「モイストキュア」

### ▶ 会社DATA 東洋化学株式会社

- 本社／滋賀県蒲生郡日野町寺尻1008 ■ 設立／1974(昭和49)年
- 代表／岡 幸一 ■ 従業員数／64名
- 事業内容／医薬品・医薬部外品・医療機器の製造販売、化粧品・衛生用品の販売、その他関連商品の販売
- 問い合わせ先／TEL:0748-52-5000
- URL／<http://www.toyokagaku.com/>

「人々の健康と快適な暮らしを支える」を企業コンセプトに、貼付型の製品開発を進めてきた東洋化学株式会社。長年、研究・開発に注力し、シリコン粘着剤を使用した救急ばんそうこうの特許取得や、日本で初めてウレタン不織布テープをばんそうこうに採用する等さまざまな付加価値製品を生み出してきた。

そんな同社で今イチ押しなのが、ハイドロコロイドばんそうこう「モイストキュア」だ。湿潤療法を実践できる新しいタイプのばんそうこうで、ハイドロコロイド膏体が皮膚にぴったりと密着し、配合された吸水成分が傷口から出た浸出液を吸収・保持し、傷を治す環境を整

える。よって、傷口が潤った状態のため、かさぶたができず、傷あとが残らず、早く治るといわれている。さらに、パッドが無く粘着テープだけの構成であり、他社ハイドロコロイド製品より約半分の厚みのため、目立ちにくく、はがれにくい上に、指関節などに貼っても動かしやすいと評判。昨年には「関西ものづくり新撰2015」※に選定された優れものだ。

これ以外にも、同社の高い技術力で開発されたのが、シリコン粘着剤を使用した手荒れ保護フィルム「フィットバンN」で、防水性が非常に高いため、美容師等手荒れで悩む人に好評を得ている。

※ 近畿経済産業局の主催事業で、販路開拓に意欲のある関西の中小企業が独自に開発した製品・技術の優れたものを選定している。

### SHIGAGIN TOPICS

## 故・高橋宗治郎「お別れの会」に千百人が参列



2015年12月26日に死去した当行元会長・元頭取の高橋宗治郎の「お別れの会」を1月27日、琵琶湖ホテルで執行了いました。

当日は、お取引先企業の皆さまをはじめ、滋賀県の行政や経済界、福祉団体の関係者など、故人ゆかりの方々約千百人にご参会を賜りました。

ご参会の皆さまは、優しくほほ笑む故人の遺影を見ながら白菊を手向け、静かに手を合わせておられました。

会場には、故人の足跡をたどる写真がパネル展示され、多くの参会者が足を止められ、在りし日の面影を偲ばれていました。



## 「利便性消費」

滋賀銀行 専務取締役 奥 博

「価格にこだわらず、便利な手段を利用して欲しいものを買う『利便性消費』が増えている」—株式会社野村総合研究所の「生活者1万人アンケート調査」で、日本人の消費スタイルに関する興味深い調査結果が示されています。

同研究所の分析によりますと、4つの消費スタイルのうち「利便性消費」の割合は、2012年の37%から15年には43%と大きく増加しました。一方、価格を重視する「安さ納得消費」は27%から24%、多くの情報を入手し安く買う「徹底探索消費」は14%から11%へとそれぞれ低下し、自分が気に入ったものは高くても買う「プレミアム消費」は22%の横ばいとなっています。

また、夫婦共働き世帯は、49.2%から54.7%、スマートフォンの個人保有率は22.8%から51.8%、タブレット端末は4.8%から18.4%、イン

ターネットショッピングの年間利用回数は12.5回から14.8回とそれぞれ増加しました。共働き世帯の増加に加え、スマートフォンなどの急激な普及が「利便性消費」増加の背景にあると指摘しています。その一方において、インターネットショッピングに際しては、実に63%の人が「実物を店舗で確認してから購入する」としています。

日本人の消費スタイルは、IT(情報技術)の進展や生活様式の変化により、今後も「利便性消費」が増加していくものと思われます。私たちも、お振込・お振替の時間延長や個人情報端末と銀行をより機能的につなぐアプリの活用など、お客さまのさらなる利便性向上に向けての検討を重ねているところです。しかし、そのような時代だからこそ、「人間味あふれるサービス」のご提供など、顔の見える「リアル」の世界が一層重要になる、と考える次第です。

### 県内データ あれこれ

### 2015年滋賀県の新設住宅着工戸数

## 年間着工戸数は前年比2.6%減の8,208戸 ～1万戸割れ続く～

国土交通省が発表した2015年(1～12月)の全国の新設住宅着工戸数は、消費増税の反動減がやわらぎ、前年比1.9%増の90万9,299戸となった。

一方、滋賀県は同2.6%減の8,208戸で、2年連続での減少となった。過去50年間では高度成長期の1965年～67年に次いで4番目に少なく、平成に入ってからでは最低となった。

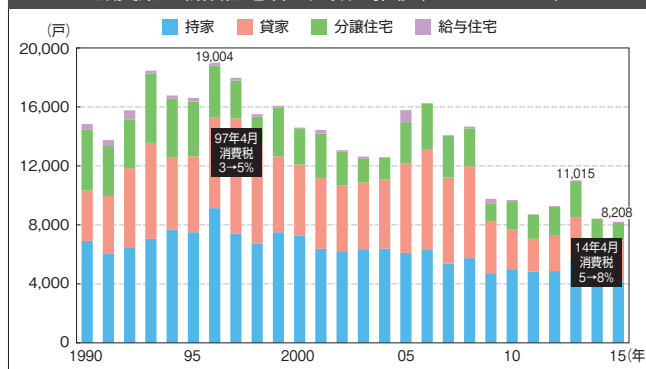
08年のリーマンショック以降、消費増税前のかけこみ需要が発生した13年を除き、好不況の心理的な節目とされる1万戸を割れる水準が続いている。

利用関係別<sup>(※)</sup>では、貸家(2,766戸、前年比9.3%増)、給与住宅(82戸、同156.3%増)で増加したが、持家(4,164戸、同1.3%減)、分譲住宅(1,196戸、同27.4%減)が減少した。相続税を算定する際の、基礎控除が15年より減額されたことから、相続対策として貸家を建築する動きがみられ、全国、滋賀県とも大きく増加した。ウエートの高い持家は引き続き低調推移。滋賀県南部での大型案件が一巡したことにより、分譲住宅が大きく減少し全体を押し下げた。

住宅産業は裾野が広く、県内景気への影響は大きい。17年4月の消費増税(8→10%) (予定)を控え、16年は再度、かけこみ需要が発生するものと見込まれるが、人口減少局面に入ったといわれる滋賀県においてこういった動きをみせるか、今後の動向が注目される。

しがぎん経済文化センター 吉川 友

滋賀県の新設住宅着工戸数の推移(1990～2015)



※用語の説明(利用関係)

・持家…建築主が自分で居住する目的で建築するもの。  
・分譲住宅…建て売り又は分譲の目的で建築するもの。

・貸家…建築主が賃貸する目的で建築するもの。

・給与住宅…会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建築するもの。

# 2016年度 KEIBUNビジネスセミナー イチ押しセミナー



**講師:山本 幸美氏**  
(株式会社ブラウド 代表取締役社長)

## SEMINAR 1

### 自信がつく！ 女性社員のための営業・販売力向上セミナー ～営業力を高めて仕事も人生も豊かにする7つの法則～

- 対象者** ▶女性の営業担当者や店頭販売に携わる接客業の方  
▶これから営業・接客の仕事をする方
- 日時** 6月15日(水) 9:30～16:30
- 受講料** 会員料金**16,200円(税込)**／一般料金**19,440円(税込)**
- 会場** 浜町ビル (JR大津駅より徒歩10分、滋賀銀行本店東隣)



**講師:谷 厚志氏**  
(一般社団法人日本クレーム対応協会代表理事)

## SEMINAR 2

### ～怒るお客さまこそ、神さまです！～ 怒りを笑顔に変える！クレーム対応講座

- 対象者** ▶クレーム対応のスキルを身につけたい方(業種、役職を問いません)
- 日時** 7月15日(金) 9:30～16:30
- 受講料** 会員料金**16,200円(税込)**／一般料金**19,440円(税込)**
- 会場** しがぎん浜町研修センター (JR大津駅より徒歩10分)



**講師:岸本 昌也氏**  
(株式会社インバスケ研究所)

## SEMINAR 3

### マネジメントに必要不可欠な判断力を鍛える 優先順位・問題解決力向上トレーニング

- 対象者** ▶職場のリーダー(主任・係長)  
▶管理職(課長・部長)および候補の方
- 日時** 8月3日(水) 9:30～16:30
- 受講料** 会員料金**16,200円(税込)**／一般料金**19,440円(税込)**
- 会場** しがぎん浜町研修センター (JR大津駅より徒歩10分)

※会員料金とは、しがぎんビジネスクラブ会員企業の受講料です。※テキスト代を含みます。昼食は各自でご準備をお願いいたします。

**早期割引  
受付中!**

→ 2016年4月28日(木)までに上記セミナーをお申し込みいただくと、  
**受講料から1名さまにつき1,000円割引いたします!**

→ 弊社HPの **早期割引実施中** のバナーをクリックし、申込書を印刷のうえ、FAXにてお申し込みください。